

# 未来への軌跡

2009年6月8日

## 映画鑑賞!

6月1日(月)はS君とT君と一緒に、キャナルシティ博多へ映画鑑賞に行きました。その映画の内容がちょうど生徒2人と世代が近いものだったので、気持ちや価値観の部分で共有する部分があったようです。

また、私たちの目から見る視点と、彼らの目から見る視点とは異なるので、観終わった後の感想を述べ合う事で、お互いの意思疎通にもなりました。

今後も、生徒たちとどの映画に興味があるか話し合いながら、鑑賞に行く機会を増やしていけたらと思っています。



## 駿台スクーリング!

6月2日(火)~6月3日(水)に、駿台甲府高等学校の先生方が、当校の生徒たちに授業を行うため、山梨県からいらっしゃいました。

私をはじめ、朝の集合が早くなり、会場がいつもと変わるので生徒たちがきちんと来れるかが心配でした。しかし当日になると、体調不良で欠席や遅刻した生徒は若干いたものの、ほぼ全員朝から夕方まで高校生らしい態度で授業を受けていました!

2日目も同様に、各自の集合場所に集合してから、しっかりと駿台の先生方の授業を受けて帰って行きました。

N君やHさん、特に新入生のK君はこのスクーリングからのスタートだったので、かなりきつかったのではないかと思います。これから少しずつ翔学館の雰囲気に慣れていってもらえたらと思います!



## アフリカ展へ GO！

6月4日(木)にはアクロス福岡の円形ホール内で行われていた「教科書にのっていないアフリカ」を観に行ってきました！

そこでは、体験型のブース形式になっていて、各自選択した順路に沿って進みアフリカで起こる問題、子どもたちの問題を知ることができました。

HIV/AIDS、児童売買、子ども世帯の増加...など決して日本に住んでいても他人事ではないように感じました。特にうちの生徒たちにも性に関する問題など、全てではありませんが環境や世代的に、少なからず精通する部分もあると思います。

アフリカは遠く離れた地域ではありますが、その地域で起こる問題は決して他人事ではありません。これからも身の回り以外の「他を知る」機会として、今回のようなイベントに生徒たちと一緒に足を運べたらと思います。



## 自分らしく生きる！

最近、生徒達の様子を伺ってみると対人関係に悩んでいる人が多いようです。「学校」も一つの組織なので、上級生と下級生、同級生間、先生と生徒などあらゆる人間関係が存在します。しかし人と合わせる事は容易ではありません。また、生徒一人一人この学校に来る目的が異なるので、生徒が持つ考え方も一人一人異なるのは当然の事だと思います。

そんな環境下で、生徒によっては無理に人と合わせようとすると、逆に身体が拒否反応を示し、それが原因となって学校に来なくなるというケースもあります。

一人一人、価値観やものの考え方は違って当然なので、私たちはまず無理なく学校に来れるような体制を整えていくことを重視しています。

また、学校に来るにつれて新たな人間関係が構築していく事も決して珍しくありません。まずは、生徒に「学校に来る」という意識を身に付けられるように、生徒にあった指導を心がけていきますので、ご家庭でもご協力の程よろしく願いいたします。